

発行: JVCシニアクラブ
会長: 菅沼 喜久次

■ご挨拶

新年、明けましておめでとうございます。

首都圏は穏やかな正月を迎えました。会員の皆様におかれましては、ご家族共々お元気に新年をお迎えになられたことと拝察しお慶び申し上げます。

昨年の尖閣諸島における漁船衝突とその後のビデオ流出事件、朝鮮半島における砲撃事件、国会では閣僚の不適切発言や参院において2閣僚に対する問責決議の可決等々、様々な内政・外交問題に直面して内閣支持率は急降下してしまいました。

与党内の対立も表面化して、国政は暗礁に乗り上げてしまったかのようです。

このような中で、探査機「はやぶさ」が小惑星から微粒子を持って帰還するという世界初の快挙を為し遂げました。多くの科学者ととともにこの成功を支えた職人集団に国から感謝状が贈られています。

この技術を支える職人たちが多く集まる地に、技術の粋を集めた「スカイツリー」が伸び、今年中には634mとなって世界一の高さを誇る電波塔となります。

更にノーベル化学賞に2人の日本人が選ばれ、この面でも日本の科学技術の底力が示されました。

大企業が新規の雇用を手控える中で、独自の技術を持つ中小企業では有能な人材を多く求めています。このように社会の基盤を支える人たちの活躍にこれから大いに期待するとともに、私たちも国の政策動向に注視して行く必要があるでしょう。

本年も会員の皆様のご支援・ご協力をいただきながら、シニアクラブの諸活動を進めて参りますのでどうぞよろしく願いいたします。



■横浜工場お別れ会が開催されました

12月11日(土)午後、横浜工場のお別れ会が会社、労組の共催で行われ230人程の方々が参加されました。

第1工場正面のファサード前や本社ビル(旧技ビル)正面玄関にはニッパー犬の像が複数置かれ、記念写真を撮る人が多く見られました。

3階の食堂ホールでは飲み物や軽食が用意され、グループやお子さん連れの家族がそれぞれの思い出話に花を咲かせ、別れを惜しんでいました。



■羽田空港・ANA 機体工場見学会報告

11月4日(木)に羽田空港新国際線ターミナルとANA機体工場見学会を開催しました。多くの方から参加希望があり、11月9日(火)にも2回目を開催することとなり、2回合せて54名の方が参加した事になります。オープン直後の新国際線ターミナルは多くの見学者で賑わっていました。

2年前にはJAL整備場見学を行なっていますが、今回の見学会を通じて、両社の企業風土の違いというものが感じられました。



11月4日第1回見学会参加者

■統一地方選挙に向けて頑張っています！

今年4月には全国統一地方選挙が行なわれます。

昨年10月の総会においてご報告したように、私たちシニアクラブの会員である西川誠之(せいし)さんが千葉県流山市議会議員立候補を目指して頑張っています。

「地域をより住みやすい環境にしていくには自分自身で取り組むしかない！」との強い信念を長年抱いてきて、今回の決断に至ったとの事で、毎朝、JR常磐線南柏駅頭に立って道行く人に抱負を訴えています。会員皆様のお知り合いで流山市在住の方がいらっしゃいましたら、是非ご紹介下さい



西川せいし氏

更に、現職の横須賀市議会議員として活躍中の伊関こうじさん(日本ビクター労組)も再選を目指して頑張っています。

皆様のご支援をよろしくお願いいたします。



伊関こうじ氏

■事務局から

今回、シニアクラブ会員名簿を同封いたしました。会員から「名簿が欲しい」とのご要望があり、それにお答えする形になりましたが、本来もっと早くから皆様にはこの名簿をお送りするべきであったと思っております。

この名簿をご覧いただき、会員相互のコミュニケーションを更にはかつて頂けますよう、大切に管理してご活用下さい。

尚、この名簿は都県別に分けて記載しています。皆様、それぞれの記載内容に間違いが無いかご確認下さい。変更等がある場合には事務局にご連絡願います。

シニアクラブ規約もそこに記載しました。現在230名ほどの会員組織をこれからも皆様とともに発展させていくべく、規約冒頭にある結成の背景や活動の基本をご理解いただき、ご支援・ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

事務局長 田代 周